

平成24年(ワ)第3671号外 大飯原子力発電所差止等請求事件

原告 竹本 修三 外

被告 国 外1名

証 拠 説 明 書

(第53準備書面関係)

2018年(平成30年)6月1日

京都地方裁判所 第6民事部合議ろA係 御中

原告ら訴訟代理人

弁 護 士 出 口 治 男

同 渡 辺 輝 人
外

原告らは、下記のとおり証拠説明をします。

記

号証	証拠の標目 (原本・写しの別)	作成年月日	作成者	立証趣旨
450	県内1605人に 避難長期化 直接 死上回る _ 東日 本大震災 写し	2013年12月18日	福島民報	被災地域で、福島県の震災 関連死の志望者が多いこと
451	東日本大震災にお ける震災関連死の 死者数 写し	平成29年12月26日	復興庁	平成29年9月30日の段 階では、岩手県464名、宮 城県926名、福島県220 2名で、2202名のうち1 984名が65歳以上の高齢 者であった。震災とは別に福 島第一原発の事故が起きた福 島県だけ、震災関連死の伸び が続いていること
452	毎日新聞 東京夕 刊8頁 写し	2012年3月10日	毎日新聞	福島第一原発事故の避難地 域で、事故後に行方不明者の 捜索が再開されたのは概ね2 011年4月14日以降である こと

号証	証拠の標目 (原本・写しの別)	作成年月日	作成者	立証趣旨	
453	福島第1原発10 キロ圏内で10遺 体発見	写し	2011年4月15日	AFPBB NEWS	2011年4月14日以降 の避難地域の捜索で多数の遺 体が発見されていること
454	世界に問う事故の 「無念」 浪江消 防団描いたアニメ 仏で上映_ふくし ま便り —	写し	2016年10月4日	東京新聞	浪江町で、地震でがれきの 下敷きになった人々を救出で きないまま避難した経緯
455	地震情報 2011年3 月11日	写し	2011年3月11日	日本気象 協会	東日本大震災の各地の震度
456	気象庁震度階級関 連解説表	写し		気象庁	震度6弱で木造家屋が倒れ はじめ、震度6強で倒れる建 物が増えること
457	死期早める 高齢 者施設せんだん (双葉) 36人死 亡 体調悪化、心 労重なり	写し	2013年3月2日	福島民報	双葉町の高齢者施設「せん だん」の入居者88名のうち 36名が避難中に死亡したこ と。
458	双葉病院事件の真 相 当事者医師、 語る 医療維新の 医療コラム	写し	2011年11月1日	医師 杉 山健志、橋 本佳子(m 3.c o m 編集長)	双葉病院で避難までの間に、 2011年3月13日夜から 14日未明までに3人、14 日から15日に死亡したと推 定されるのが1人であったこ と、また、歩行可能な認知症 の患者が1人行方不明になり、 のちに失踪宣告されているこ と。
459	東京地裁判例平成 28年8月10日(双 葉病院 失踪事 案)	写し	判決日付に同じ	東京地裁	双葉病院から失踪した入居 者の状況の詳細
460	東京地裁判例平成 28年5月25日(双 葉病院 避難中死 亡事案)	写し	判決日付に同じ	東京地裁	双葉病院に入院中に避難し 死亡した者の状況
461	避難で移動平均7 回 復興庁、県内 35人を分析 最 多は16回	写し	2013年3月30日	福島民報	福島第一原発事故からの避 難者のうち死亡者35名につ いて、平均移動回数が7回に 上ったこと等
462	南相馬の5高齢者 施設入所者 避難 後、死亡率2.7 倍に	写し	2013年3月27日	福島民報	南相馬市の高齢者の避難者 の死亡率が震災前の2.7倍 になったこと等

号証	証拠の標目 (原本・写しの別)	作成年月日	作成者	立証趣旨
463	死亡率震災前の 2・4倍 特養施 設などで増える	2013年3月2日	福島民報	福島県全体でも高齢者の避難者の死亡率が震災前の2・4倍になったこと等

以上